

環境ベテランズファーム 総会記念セミナー (2025年2月)

**講演テーマ：
2025年の新世界 ～ 大統領選挙の次に来るものは何か！**

**講師： 武蔵野大学国際総合研究所 フェロー
林 良造 様**

講師略歴：

**1970年 京都大学法学部卒業、通商産業省 入省
1976年 ハーバード大学ロースクールLL.M.
1991年 ハーバード大学ケネディスクール フェロー
2001年 経済産業省 官房長、経済産業政策局長**

帝人 独立社外監査役、伊藤忠商事 独立社外監査役、シティバンク銀行 社外取締役、経営競争基盤 経営諮問委員、コア 独立社外取締役、Robert Bosch GmbH International Advisory Board Member、東京大学公共政策大学院 教授、機械振興協会経済研究所所長などを歴任

「2025年の新世界」～大統領 選挙の次に来るものは何か！

2025.2.27

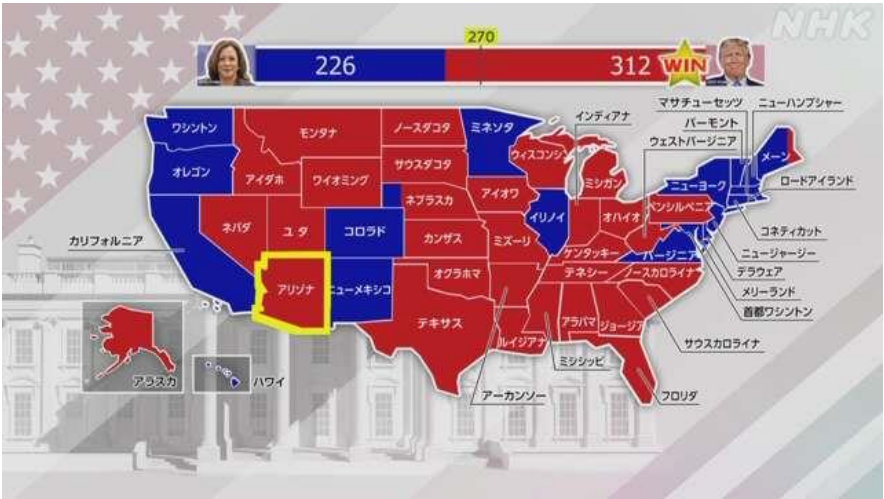
林 良造

素早いACTION

- 就任式招待
- 首脳外交
- 大統領令（関税、エネルギー、政府機関、移民、DEIなど）
- 関税攻勢：カナダ、メキシコ、中国、
- Greenland、パナマ、コロンビア
- 主要外交イニシアティヴ：ガザ、ウクライナ
- 経済安全保障：鉄鋼、アルミ
- 主要国内案件：移民対策、麻薬、小さな政府、規制改革、DEI
- 力の信奉

大統領選挙結果

選挙結果



	共和党	民主党
上院	53	47
下院	220	215

世界を見ると

英	7月4日	政権交代	スターマー (労働党)	経済・保健・移民
独	11月6日	連立崩壊	ショルツ－メルツ？	財政・経済・気候・極右
仏	12月4日	内閣不信任	バルニエ－ベイル	経済・財政
加	12月6日	トルドー辞任		物価・移民
日	10月27日	少数与党政権	石破	政治と金・経済

ガザ
ウクライナ

Eurasia Group

Top Risk

- G0の世界
- トランプ政権の過激思想手段
- 米中危機
- 世界経済
- ロシア・イラン

原因

- 世界の統治機構と実効性の差
- 長引く武力紛争
- 片付かない貿易紛争
- ハードパワーとソフトパワー
- 渦巻く不公平感
- トランプの個性
- Globalizationに伴う格差拡大

政権の骨格

	第一次政権	第二次政権
副大統領	ペンス	バンス
首席補佐官	ケリー	ウィルス
安全保障補佐官	マクマスターーボルトン	ウォルツ
国務長官	ティラーソンーポンペイオ	ルビオ
国防長官	マティスーエスパー	ベグセス
財務長官	ムシューニン	ベセツト
商務長官	ロス	ラトニック
USTR代表	ライタイザー	グリア
	ナバロ	マスク
	バノン	
統合参謀本部議長		ブラウンーケイン

トランプ政権の主要目標

安全保障・外交

- ウクライナ：鉱物、欧州
- ガザ：アブラハム合意、シリア崩壊
- 南北アメリカ：カナダ、メキシコ、コロンビア、パナマ
- Greenland、パナマ
- 欧州
- NATO
- ロシア
- 中国
- アジア・太平洋
- 国際公共財提供条件のリセット

経済

- 経済力（成長・国富）、軍事力強化
- 貿易・通貨：相互関税、ドル安志向
- Defense Industrial Base強化(232)
- Energy：化石燃料拡大、原油価格
- 規制緩和：金融、エネルギー、AI
- マクロ経済環境：順調、物価・失業
- 金融政策：緩和志向
- 財政：歳出削減とトランプ減税
- 反移民・反DEI
- 国際ルールの書き直し

Trump Style 傾向と対策

トランプ流国際関係

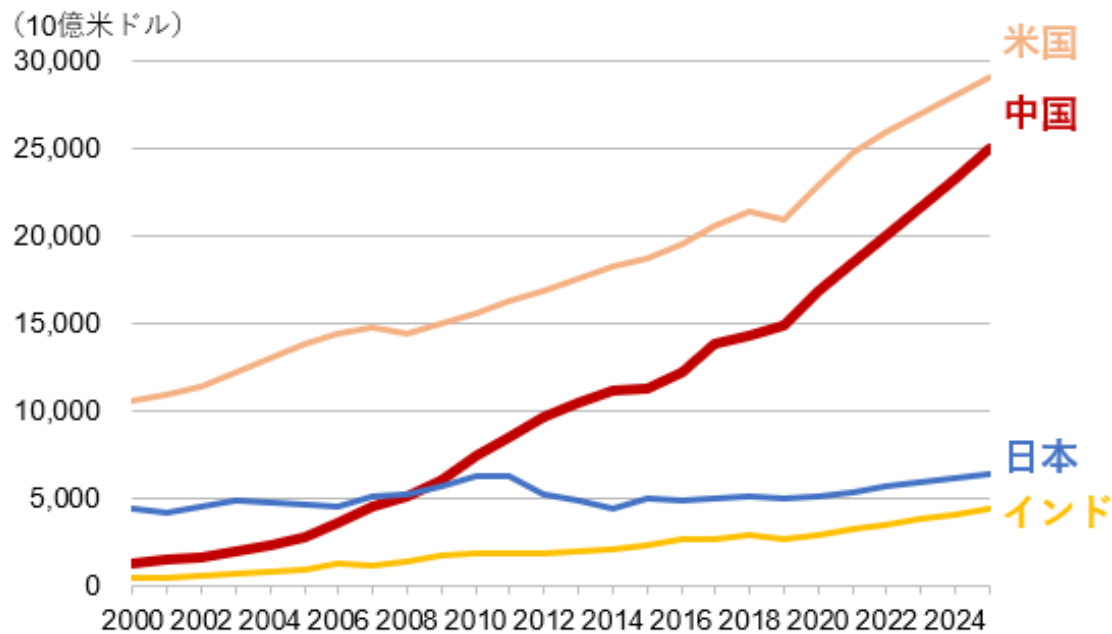
- 力の信奉
- 戦争回避
- レガシーづくり、ノーベル賞
- トップ外交、Deal志向
- 関税攻勢
- ハードパワーとソフトパワーのリバランス
- 予測不可能性

対トランプ対応の知恵

- コロンビアの教訓
- カナダ、メキシコ、中国
- 欧州
- 2年間
- 直接接触
- 連合で
- 混乱に備える

中国経済成長の軌跡

米・中・日・印



中国の経済成長

- 改革開放路線（鄧小平）
- WTO加盟（江沢民）
- 中国式市場経済
- 政府投資主導型成長
- リーマンショック（胡錦濤）
- 習近平政権（反腐敗、脱集団指導）
- 中国の夢（軍事・経済強国、統一）
- 一帯一路
- バブル崩壊・経済停滞
- 国家主導型経済（国有企業問題）

米中関係

現状の評価

- 経済力：米国の優位
- 軍事力：Globalは米、東アジアは中
- 国際的訴求力（欧州、Global South、東南アジア）
- トランプと習近平の任期
- 台湾問題
- 秩序作りの主戦場、アジア太平洋

米中関係と日本

- 尖閣
- 朝鮮半島非核化（北朝鮮）
- ロシア、北朝鮮、韓国
- 技術・戦略物資
- 貿易・投資
- サイバー
- 協力分野：地球環境

石破内閣の成立と現状

自民党総裁選挙

候補者名	議員票	総党員算定表	計
高市早苗	72	109	181
小林鷹之	42	19	60
林芳正	38	27	65
小泉進次郎	75	61	136
上川陽子	23	17	40
加藤勝信	16	6	22
河野太郎	22	8	30
石破茂	46	108	154
茂木敏充	34	13	47

候補者名	議員票	都道府県票	計
石破茂	189	26	215
高市早苗	173	21	194

総選挙

	小選挙区	比例区	合計	公示前
自民	132	59	191	247
公明	4	20	24	32
立憲	104	44	148	98
維新	23	15	38	44
共産	1	7	8	10
国民	11	17	28	7
れいわ	0	9	9	3
社民	1	0	1	1
参政	0	3	3	1
諸派	1	2	3	0
無(与)	6	-	6	16
無(野)	6	-	6	6
無(他)	0	-	0	0
計定数	289	176	465	

石破政権の政権運営

軌跡と課題

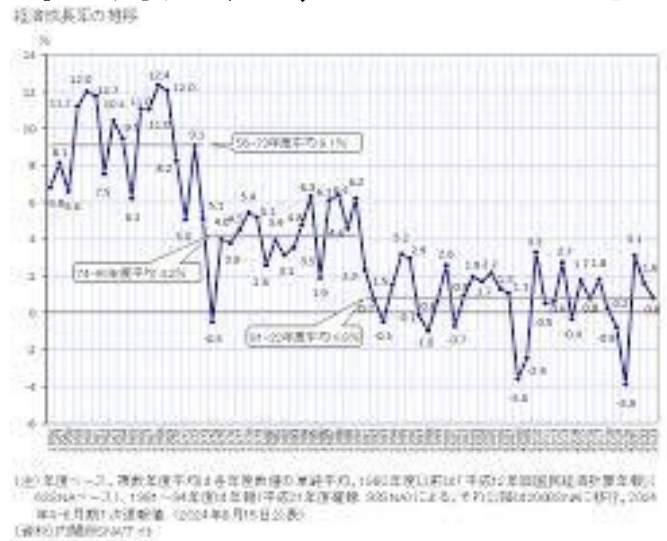
- 解散総選挙
- 補正予算
- 2025年度予算
- 年収の壁、教育費、税制など
- 夫婦別姓問題
- 森友対応
- 政権の安定

不完全内閣の歴史

1954	鳩山内閣	少数与党	
1989	海部内閣	ねじれ国会	自公民閣外協力
1994	羽田内閣	少数与党	総辞職で政権交代（自社さ）
1998	小渕内閣	ねじれ国会	自自公連立へ
2007	福田内閣	ねじれ国会	衆議院で2/3
2008	麻生内閣	ねじれ国会	衆議院選挙で政権交代
2011	菅内閣	ねじれ国会	総辞職
2012	野田内閣	少数与党	衆議院選挙で政権交代

日本経済の課題

経済成長、マクロ動向、主要産業



成長見通し、インフレ、失業
エネルギー、製造業、自動車、半導体、IT

アベノミクスとその評価

- 金融政策
- 財政政策
- 成長戦略
- ガバナンス改革
- 規制改革
- 投資促進策
- 少子高齢化対策

石破政権の課題

経済

- 賃金と物価の好循環
- 成長軌道へ
- 円安対策
- エネルギー政策：原子力回帰
- 財政
- 農業、社会保障、医療費
- イノベーション
- 企業の国際競争力
- 産業政策（自動車、AI、半導体）

対外政策・安全保障

- 対中政策
- 防衛政策
- 経済安全保障
- 経済外交：ASEAN、Global South
- 米国関税対策
- 力をつけること（経済・技術）

内政

- 政治改革・政策決定過程
- 夫婦別姓

まとめ

- トランプの進撃は2年間続く
- 国際秩序の書き換えは根深いもの（安全保障・経済）
- 既存秩序に対する不満は全世界的なもの
- ハードパワーとソフトパワーのリバランス
- 欧州ロシアは停戦から回復期へ
- 中東はアブラハム合意に収れんするか
- 戦争回避性向、レガシーづくり、ノーベル賞願望は救い道
- Global Southは存在感を増すが
- アジア・太平洋が中核的舞台
- 中国は大きな岐路
- 習近平の第3期、中国の夢
- 経済・軍事・国民的支持
- インド、
- 米国の基本戦略上の日本の位置
- TopのChemistry
- 経済・外交に安倍の遺産
- 対中戦略
- 個別経済問題
- 経済・産業・技術で力をつけられるか

環境ベテランズファーム総会記念セミナー

Q & A

環境ベテランズファーム 総会記念セミナー

以上でEVF 総会記念セミナーを終了いたします

このセミナーにご質問・ご意見のある方はEVFのHPから質問内容・ご意見を送信お願いします。

今月末までに寄せられたご質問は講師に取りまとめてお取次ぎし、後日、セミナー報告の中の主要な質疑応答に集約してHPに掲載いたします。